

# TOPICS

## デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'21/第27回AMDアワード受賞 3/14

一般社団法人デジタルメディア協会のデジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'21/第27回 AMDアワードで、創造工学部の米谷講師が実行委員長を務めた「eかみしばいコンテスト〜まちのデータ地図ち〜」が、地域に根ざしたデジタルコンテンツやサービスの中で、最も優れた功績を挙げた人物・団体に

授与されるリージョナル賞を受賞し、東京の明治記念館で授賞式が開催されました。「eかみしばい」は簡単に作成ができるため、幅広い世代や外国人の参加も可能にし、誰もが情報発信可能な環境の提供、メディアリテラシーの向上に寄与しています。



授賞式でスピーチする米谷講師

## 香川大学学生表彰（学長表彰式）を実施 3/16

学長応接室において学長表彰式を実施。これは学術研究活動や課外活動、社会活動において優秀な功績を取った学生・学生団体を表彰するもので、今回は香川大学情報メディアセンターDXラボ、法学

部の大森さん、経済学部瀬戸さんが表彰を受けました。表彰式では学長より表彰状とそれぞれの功績に応じた記念品が授与されました。



香川大学情報メディアセンターDXラボ（中央5名）



法学部 大森英一郎さん（右）



経済学部 瀬戸雅也さん（右から二人目）

## 第5回フォトコンテスト2021\_part2 3/15

香川大学の魅力を広く発信することを目的として、Instagramを利用したフォトコンテストを実施（募集期間：2021年12/14～2022年3/7）。38点の応募作品の中から、学長賞1点、広報室長賞1点、アイデア賞2点、特別賞1点が決定しました。

受賞者・作品について詳しくはこちらをご覧ください。



学長賞「大学猫」



アイデア賞「幸せの黄色いブーケ」



広報室長賞「5号館」



アイデア賞「隙間から」



特別賞「見え隠れ 楓の先に 精霊か」

香川大学広報紙「カダイジェスト」

# KADAIGEST 2022 3



①令和元年秋季以来の1部昇格を決める ②リーグ戦では新戦力の1年生が輝きを放った ③登板時マウンドに「心」の一字を標す ④ベンチは常に緊迫状態 ⑤背負い続けたキャプテンナンバー10の重み ⑥試合前の円陣では喋りの技術と度胸が試される

## 香川大学 硬式野球部

硬式野球部は、現在、選手15人とマネージャー5人で活動しています。経済学部グラウンドで週4回程度活動しており、日々技術の向上に努めています。

私は高校野球で挫折し、悔いが残ったまま引退。完全燃焼するために大学でも野球を続けることにしました。

大学野球はトーナメント制の高校野球とは異なり2勝先取のリーグ戦方式であるため、同リーグにおける対戦校の研究や、選手起用等による戦略の多形化、出場選手の増加による全員野球への更なる意識化が求められます。日頃の練習では、これらを意識して自ら練習メニューを組みフィードバックを行うことで

技術と戦略を身につけるとともに社会で求められる「考える力」を養っています。

コロナウイルスの影響を受け、令和3年度秋季リーグ戦は総当たり戦による開催となりました。2部リーグで念願の優勝、さらに入替戦でも勝利することで令和元年秋季以来となる1部昇格を果たすことができました。ここ2・3年、リーグ戦中止やリーグ終盤での逆転負けなど悔しい思いをしてきた私たちにとって、1部昇格は積み上げてきた努力が報われた瞬間でした。

令和4年度からは、1部リーグという新たな舞台で更なる高みを目指します。香川大学硬式野球部の応援、よろしくお願いします。

活動場所・経済学部グラウンド  
活動時間・火木 18:30～  
土日 13:00～  
部員数 ・20人  
Twitter ・@kagawa\_baseball  
Instagram ・Kagawa.u.baseball

試合後の清掃は  
欠かしません



サークル歴3年  
教育学部3年  
宮崎翔  
高松第一高等学校  
出身





# VOICE サイバー防犯ボランティア「SETOKU」安全・安心なサイバー空間の実現を目指して



一般財団法人 日本サイバー犯罪対策センター (JC3) の協力によるサイバー空間の浄化活動の講習会

「SETOKU」とは (SEcurity Team Of Kagawa University) の略称で私たちは、サイバーセキュリティ分野における安全・安心な地域社会の実現を目的として活動を行っています。インターネット上における違法・有害情報の氾濫や偽サイト・詐欺サイトによる被害は社会問題となり、サイバー空間の脅威は増加しています。そこでSETOKUは香川県警察や日本サイバー犯罪対策センター (JC3)、トレンドマイクロ株式会社など様々な方からご支援・ご協力いただき香川県の安全・安心のため ① 犯罪被害防止のための教育活動 ② 広報啓発活動 ③ サイバー空間の浄化活動、に取り組んでいます。

① 犯罪被害防止のための教育活動では、小学校に訪問して小学生たちにインターネットのキケンや正しい使い方を教えています。SETOKUではこれまでに太田南小学校と香川大学教育学部附属高松小学校に訪問しました。小学生たちには、インターネットは便利な

道具ではあるが、車やハサミと同じように使い方を間違えるととても危険な道具になってしまう。このことを知ってもらいたく、難しいインターネット知識を説明するためにはどのように授業をすれば良いのか何度も話し合いを行いました。授業を行って小学生が感想やお礼を言ってくれるのを見て、教育活動の大切さと喜びを実感しました。

② 広報啓発活動では、動画やポスター、テレビ、SNSを通してサイバー防犯ボランティアの活動やインターネット知識を広める活動を行っています。SETOKUの活動動画の撮影や、メンバー募集のポスターを作成しました。また、SETOKUの活動をテレビにも取り上げていただいて、より多くの人にSETOKUの活動を知ってもらいました。私はインターネット被害に対する一番の対策はキケンを知ってもらうことだと考えているので、これからも広報啓発活動には力を入れていきたいと思っています。

③ サイバー空間の浄化活動では、フィッシングサイトのテイクダウンとTwitterのパトロールを行っています。フィッシングとは有名なWebサイトにそっくりな偽サイトからメールアドレスや銀行口座などの個人情報を盗む詐欺のことを言います。TwitterのパトロールではTwitter内で不審な投稿をしている人はいないかパトロールを行っています。特にTwitterでは薬物勧誘が盛んに行われています。SETOKUではこれまで350件以上のフィッシングサイトと50件以上のTwitterの不審な投稿を削除しました。

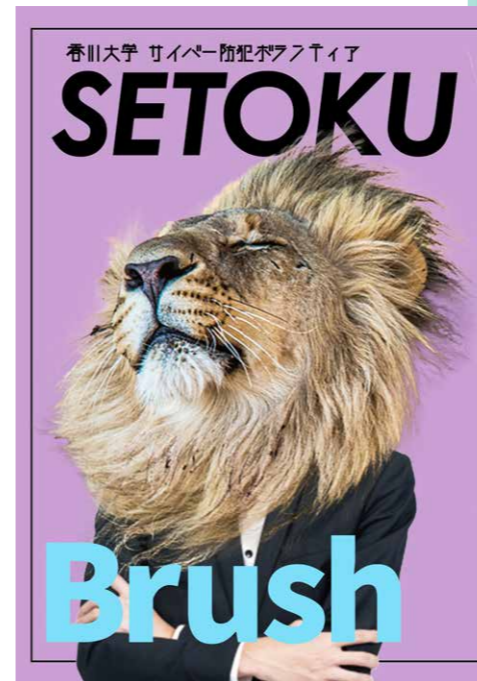
こうしたSETOKUの活動はすぐに実を結ぶことはなく地道な作業になりますが、私たちの活動がいつか実現する香川県の安全・安心、その一歩になれるようにこれからも頑張りたいと思います。



創造工学部4年 長崎龍平 (岡山県) 就実高等学校出身



Twitter公式アカウント  
https://twitter.com/ku\_setoku



SETOKUの募集用ポスターを創造工学部 造形・メディアデザインコースの学生に協力してもらい作りました。もう流石としか言えない・・・センスが溢れまくってます！ってことで、このポスターを見かけたら応募してください!!!。



太田南小学校での教育活動



香川大学教育学部附属高松小学校での教育活動



香川県警察本部 海野氏、日本サイバー犯罪対策センター 大野氏、トレンドマイクロ(株) 黒木氏、香川大学 吉田副学長らに出席いただき、SETOKUの結成式を行った。多くの方に支えられていると実感した一日でした。



結成式でのSETOKU団員。多くの報道陣が取材に来てくれました。